仙台まちづくり若者ラボ2024

仙台でスポーツコミュニティをつくる!

Cスポーツ: SSC(SENDAI·SPORTS·COMMUNITY)

ワークショップ

- ●日頃スポーツを楽しみたいが、できる場所と集まるきっかけがない
- ●スポーツチームが多くある仙台。コラボできたら楽しいかも
- ●スポーツで人の繋がりを生み出したい。





テーマ

仙台を「スポーツを楽しむまち」にしたい

「場所」と「コミュニティ」づくりを行っていきたい。

フィールドワーク①

- ・7/29(月)MIFA Football Park SENDAI@泉中央
- 3面のコートを構えるフットボールパークで定期開催 されている練習会へ参加。
- ・(前半)準備運動、初心者もついていけるような練習
- ・(後半)チームを分けて練習試合
- <目的>
- ・ラボメンバー間の交流
- ・平日にスポーツを楽しむ参加者(社会人・学生)との交流
- ・コミュニティ運営を学ぶ





- ・ラボがなければ参加していなかったので、良い経験になった
- ・限られた中で上達を感じられた
- ・雰囲気づくりがうまく、参加者側も前のめりに参加できた
- ・仕事が忙しい中でも、楽しんでいる社会人が多かった



フィールドワーク②

RUNDY

代表の渡邉さんは宮城出身。

青山学院大で箱根駅伝出場、実業団でも活躍し 今年宮城でランニングクラブを設立している。

・10/18(金)19:00~ランニング教室

正しく走るためには柔軟性や筋力など、体の使い方が重要と のことでランニングに加えて、ストレッチや簡単な筋力ト レーニングを行いました。





- ・やみくもに走る、体を動かすのではなく理論や構造を学び、 正しく動かすことがパフォーマンス向上やケガ防止につながる
- ・定期的にトレーニングに参加する会員さんも増えており、 初年度から輪が広がっている
- ・あくまで自分のペースを大切にしており、学生~50代くらいのご 各々のできる範囲で活動を楽しんでいた。
- ・講師は周囲に気をかけ、終始楽しく進めていた



アクション

- ●ワークショップやフィールドワークを経て、
 - ・自分たちもスポーツを楽しむコミュニティを創りたい
 - ・ラボ活動中に**0→1**でイベント開催をする



プラン

仙台市内をランニング×ゴミ拾い

ただ走って終わるのではなく、仙台のまちをきれいにする。 微力ではあるが街づくり・社会貢献も実現する。

アクション

· 11/19(±)10:00~12:00

勾当台公園~国際センター~西公園~アーケードのルートで ランニング×ゴミ拾いを実施しました。

同タイミングで**70~80**名規模でゴミ拾いをしている企業様があったため、

定禅寺通りはほぼありませんでしたが、それ以降はたばこの 吸い殻や

ビニールなど、多くのごみを回収しました。

何気なく歩いている道でも、ゴミを意識していると思った以上に捨てられている事実を知ることができました。

過ごしやすいまちは自分たちでつくっていく。

走ることに掛け合わせたゴミ拾いを通じて、新たな気付きを 得ました。



まとめ

- ●経験のないスポーツもやってみると、楽しめる
- ●ラボメンバー同様に、普段繋がれない人たちとも活動を通じて 新たに出会うことができる
- ●企画や集客の難しさ



展望

設立したコミュニティを土台に 継続的な活動を続ける

今回のメンバー以外にも活動に共感してくれる仲間を増やし、 関わる人数やコンテンツの幅を広げ、スポーツを通じたまちづくりのチカラになる。